

課題	空き家等の問題を所有者等のみの問題ではなく、身近な地域コミュニティの問題として認識し、所有者等と地域住民が連携し、問題を解決する仕組みの構築が必要
目的	自治会が関与できる仕組みについて、「空き家等の管理」「空き家等の流通」「空き家等の有効活用」に着目したガイドを作成する
取組内容	<ul style="list-style-type: none"> ・空き家等対策ガイドの作成・住宅の相続、売買等に関する意向調査 ・相続、売買等空き家等に関する研修会の実施 ・専門事業者とのヒアリング・専門家による個別相談
成果	自治会ができる「空き家等対策ガイド」の作成

【取組内容】

①住宅の相続、売買等に関する意向調査

■目的

対象自治会区域内に居住する住民・芙蓉台自治会区域内の空き家所有者（非居住者）を対象とした、相続や売買に関する意向調査を実施し、個別のニーズや問題を把握する。

②相続、売買等空き家等に関する研修会の実施

■目的

対象自治会区域内に居住する住民を対象とした研修会を実施し空き家問題と相続問題への意識高揚を図り、管理不全の空き家発生抑制につなげる。



③専門家による個別相談

■目的

対象自治会区住民を対象とした相続・不動産活用の相談会を実施。空き家問題と相続問題への意識高揚を図り、管理不全の空き家発生抑制につなげる



④専門事業者とのヒアリング

■目的

専門事業者にヒアリングを行うことにより、住民・自治会が関与できる取組（相続・空き地・空き家の有効活用）の材料を得て、ガイドを作成に反映させる



⑤自治会ができる『空家等対策ガイド』の作成

■目的

自治会が地域の空き家に関与できる仕組みについて、「空き家等の管理」「空き家等の流通」「空き家等の有効活用」に着目したガイドを作成する。

